

# 公益財団法人香川県スポーツ協会50周年記念講演会・シンポジウム

1 期 日 令和4年3月26日(土) 14:30~16:45

2 場 所 香川県教育会館 ミューズホール 高松市西宝町2-6-40

3 日程・内容

(1) 14:30~15:50 50周年記念講演会

「東京五輪を通して考えるスポーツの未来」

東京オリンピック・パラリンピック大会組織委員会

大会運営局次長 森 泰夫 氏

(2) 16:00~16:45 50周年記念シンポジウム

「かがわのスポーツあれこれ」

<パネリスト>

・東京オリンピック代表選手 堀水 宏次郎(香川県警)

・アスリート代表 田中 伶奈(香川大学)

・指導者代表 谷田 圭司(香川丸亀養護学校)

・行政代表 渡邊 浩司(保健体育課長補佐)

<コーディネーター>

・香川大学副学長

山神 眞一 氏

(3) 16:45 閉会

## 【講師・シンポジウム参加者紹介】

### ○ 森 泰夫(東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会大会運営局次長)

神奈川県出身。横浜国大時代は、陸上競技に打ち込み、卒業後は、東急電鉄に就職。都市開発事業などに関わったが、退職して日本陸上連盟に入り事務局次長を務めた。その間に早稲田大学大学院でスポーツ科学を専攻し、トップスポーツマネジメントコースを修了。その後、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に入局し、1年延期となった大会の運営キーパーソンとして競技会の準備・運営に奔走し、成功裡に終了させた。

### ○ 堀水 宏次郎(香川県警)

2000年、県内の高校を卒業後に香川県警の警察官となり、拳銃特別訓練生になったことをきっかけに本格的に射撃競技に取り組む。2010年の広州アジア大会で銅メダルを獲得後、世界選手権やワールドカップ等の国際大会にも出場。2021年開催の東京オリンピック代表選手。

### ○ 田中 伶奈(香川大学)

小学校時代から陸上競技を始め、県のスーパー讃岐っ子育成事業の2期生として指定された。中学・高校でも陸上競技を続け、観音寺一高から始めた棒高跳で3年時にインターハイ優勝。日本選手権2位、U20日本新記録を樹立。大学入学後に行われたアジア選手権では5位に入賞した。

### ○ 谷田 圭司(香川丸亀養護学校)

岡山県出身。高校時代は野球、日体大でソフトボールに打ち込み、4年時に主将として全日本総合選手権やインカシで優勝するなど活躍。1991年から多度津工高に赴任し、コーチを経て94年に監督就任。96年から2年連続で同校をインターハイ優勝に導いた。現在は、県協会理事長。

### ○ 渡邊 浩司(香川県教育委員会事務局保健体育課長補佐)

1991年に香川県の保健体育科の教員として採用され、高瀬高校、高松西高校、高松高校等で教鞭を取るとともに、県高等学校体育連盟の事務局長、理事長も歴任。保健体育課では、主任体育主事として国体強化にも携わった経験を持つ。2018年度から現職。

### ○ 山神 眞一(香川大学副学長)

筑波大学大学院体育研究科修士課程コーチ学修了。医学博士。香川大学で教育学部教授、教育学部部長等歴任し、2019年10月から現職。小学生より剣道を専門として稽古を続け、現在は教士八段。スポーツに造詣が深く、子どもやスポーツ、剣道等をキーワードにした講演や著書・論文は多数に上る。